

参考資料

令和2年度12月補正事業概要（新型コロナウイルス感染症関連）

保健福祉局

目	事業名	現在予算額	補正額	概要
感染症対策費	① 地域外来・検査センター増設	283,242 (141,621) 141,621 [財源内訳] 国 141,621 県 0 起 0 他 0	38,450 (19,339) 19,111 [財源内訳] 国 19,110 県 229 起 0 他 0	○感染拡大期における感染者や接触者の増加に備え地域外来・検査センターを2か所増設し、主に接触確認アプリ (COCOA) の通知を受けた者を対象とした検査センター等を設置
	② 出張PCRセンター	0 (0) 0 [財源内訳] 国 0 県 0 起 0 他 0	9,120 (4,560) 4,560 [財源内訳] 国 4,560 県 0 起 0 他 0	○高齢者施設入所者等の移動困難者や感染流行地域内の関係者を対象として、検体採取を行うことができるPCR検査車両を活用した出張検査を実施
	③ 高齢者PCR検査助成事業	0 (0) 0 [財源内訳] 国 0 県 0 起 0 他 0	60,545 (29,750) 30,795 [財源内訳] 国 29,750 県 0 起 0 他 0	○新型コロナウイルス感染症に感染した場合に重症化するリスクが高い高齢者が、本人の希望によりPCR検査を行う場合の費用を助成
	④ 新型コロナ検査結果登録・集計システム運用	0 (0) 0 [財源内訳] 国 0 県 0 起 0 他 0	1,518 (0) 1,518 [財源内訳] 国 0 県 0 起 0 他 0	○新型コロナウイルス感染症の検査結果について、「新型コロナウイルス感染者等管理支援システム (Her-Sys)」への自動入力を行うため、RPAを導入

新型コロナウイルス感染症に係る検査体制

対象者	検査	備考
有症状者 ・インフルエンザによる発熱等を含む	医療機関における保険適用の検査 ・医療機関との集合契約等の推進	※自己負担なし（医療保険の自己負担相当分は公費負担）
濃厚接触者 その他接触者 ・陽性者と同じビルや施設等の関係者 ・接触確認アプリ（COCOA）による通知を受けた者 等	保健環境研究所による検査 ・地域外来・検査センターの増設(①) ・出張PCRセンターの導入(②) ・全自動分析装置の導入	①12月補正(既決予算の流用により, 12月から事業実施) ②12月補正(既決予算の流用により, 11月から事業実施) ※自己負担なし（全額公費負担）
介護施設（高齢・障がい）等の従業者 医療施設の従業者 感染が多発している地域の関係者等	民間事業者による検査（スクリーニング）	・介護施設（高齢・障がい）等の従業者については9月補正時のスキームを変更し, 12月から事業実施 ・医療施設の従業者及び感染が多発している地域の関係者等については, 既決予算の流用により12月から事業実施 ※自己負担なし（全額公費負担）
高齢者 ・65歳以上の希望する者	民間事業者による検査(③) ・福岡市医師会に委託し, 医療機関において検体採取	③12月補正 ※自己負担あり